

ルネサンス・フランセーズ日本代表部(RFJ) 第1回オンライン講演会 「アルベール・カミュが残したものー新型コロナウイルスの時代に」

世界平和構築を文化と連帯と言語を通して推進していくことをその定款にかかげているルネサンス・フランセーズ日本代表部は、早稲田大学名誉教授の立花英裕氏にご登壇いただき、下記の通り第1回のオンライン講演会を開催いたします。

1957年ストックホルムでのノーベル文学賞授賞式の講演でアルベール・カミュは次のように述べました。「それぞれの世代は世界を再構築しようと思案に暮れているが、私の世代は世界が再構築されないことを知っている。私の世代が背負っている任務はもっと大きく広いものである。それは世界が崩壊することを防ぐことである」と。ルネサンス・フランセーズではいつもこの言葉をその精神に抱いています。

新型コロナウイルスの時代にアルベール・カミュが我々に与えてくれた教訓を皆様と共に考えたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

瀬藤澄彦

ルネサンス・フランセーズ日本代表部 会長

第1回オンライン講演会

「アルベール・カミュが残したものー新型コロナウイルスの時代に」

日時: 2020年9月21日(月・祝)14時~15時30分

講演: 立花英裕 早稲田大学名誉教授

司会: 瀬藤澄彦 RFJ会長

言語: 日本語、最初と最後にフランス語

主催: ルネサンス・フランセーズ日本代表部

協力: パリクラブ(日仏経済交流会)

後援: 日本ケベック学会

定員: 90名

申込締切: 9月20日

参加費: 無料

申込: 下記のURLからお申込みください。

<https://forms.gle/JYfTi8DxQvTGVHP3A>

※ご参加いただける方には、前日に当日の接続先をメールにてお知らせします。

※満席の際には主催及び協力、後援団体の会員を優先します。



■講演趣旨

1960年1月4日、パリにも遠くないVilleblevin近くの国道で自動車事故でカミュが亡くなってから2020年はその60周年。ストックホルムでの1957年ノーベル文学賞授賞式の講演でカミュは世界平和構築の行動に言及。文化と連帯と言語を通して平和実現を目標に掲げ

るルネサンス・フランセーズ(RF)パリ本部は、2020年を特別の想いを込めてカミュに黙
禱。

折しも彼が1947年発表した大作『ペスト』で描いた疫病と似た、新型コロナウイルスの
世界的蔓延の不安の なかに私たちは生きています。アルジェリアの西の地中海に面した都
会オランを舞台にして疫病ペストを題材に世界に語りかけようとしたことは何か。1913
年11月7日にアルジェで生まれたカミュは47年の短い人生 のなかで発表した作品のうち、
『ペスト』以外でも『異邦人』『反抗的人間』などで取り上げた「不条理」とは一体何か。
戯曲『出口なし』などを著した同じ実存主義者サルトルとの違いは何か。そしてカミュが
考えていた「平和」の構築とは何かなどについて、長年フランス文学とフランス語教育に
携われ、同時に北 米やカリブ海、アフリカ大陸など世界全体のフランス語圏文化にも
精通しておられる立花英裕氏に語っていただきます。

■立花英裕氏プロフィール

早稲田大学名誉教授、日本ケベック学会会長

1949年生まれ。東京大学文学部フランス語フランス文学科卒業(1973)。総合商社丸紅
に就職、まもなく退社。その後、フランス、スペインなどを放浪、早稲田大学文学研究科
博士課程入学(1976)、単位取得後退学。早稲田大学文学部講師を経て、同大学法学部
教授。

日本フランス語教育学会会長(2003-2008)

日本ケベック学会会長(2016-)

主な編著書:

『21世紀の知識人』(藤原書店、2009)

『クレオール of 想像力』(水声社、2020)

『遠くで近いケベック——日ケ40年の対話とその未来——』(分担執筆・訳)

主な訳書:

ピエール・ブルデュー『国家貴族I&II』(藤原書店、2012)

ダニー・ラフェリエール『ニグロ と疲れしないでセックスする方法』(藤原書店、2012)

同『ハイチ震災日記』(藤原書店、2011)

共訳:ルネ・ドゥペストル『ハイチ女へのハレルヤ』(水声社、2018)

エドゥアール・グリッサン『ラマンタ ンの入江』(水声社、2019)

共編・共訳『ケベック詩選集-近代から現代まで』(彩流社、2019)

監修:ジャン=ブノア・ナドー&バーロウ『フランス語のはなし』(大修館書店、2008)

主なフランス語論文:

« Alioune Diop et Aimé Césaire » in *Présence Africaine* No198,2020; « Le Paris
des "années folles" et la négritude » in *Paris créole* (dir. Eric Noël), Presses
universitaires Nouvelle-Aquitaine,2020.

フランス教育功労賞(フランス政府2001)

アメリカ地域フランコフォン功労賞(ケベック州政府2009)